

平成26年2月15日(土)、北海道大学医学部臨床大講堂において第10回しはれセミナーを北日本支部研修会として開催しました。

テーマは「糖尿病」で平成24・25年度の二か年に分け、昨年度は糖尿病合併症の実際と進展の予防対策について、今年度は療養指導と糖尿病の治療を学ぼうと企画しました。

糖尿病は診断された時点で合併症が存在する疾患です。完治が望めないため、体の機能を低下させないように病状に合わせ食事や運動など、本人が意識して毎日を過ごすことを要求されます。適切な療養指導により検査値が良くなったからと言って指導された生活習慣を守らなければ、早晚、合併症が進行し、数値も悪くなります。糖尿病の

治療戦略を講演された紅粉先生(札幌厚生病院)は、血糖や生化学検査値の意義などは専門家である臨床検査技師が療養指導の際に患者さんに説明することで身近になり、患者さん自身の療養に対する意識が高くなること話されていました。

合併症と臨床検査に関しては神経伝導検査を遊佐技師(釧路労災病院)、超音波検査による血管病変を菊地放射線技師、腎不全経過観察への尿沈渣所見の有用性を宿谷技師(東大病院)、療養指導については横山技師(市立札幌病院)と佐藤技師(仙台赤十字病院)に話して頂きました。

北日本支部研修会ということで東北から講師をお呼びしたことで、青森県と山形県からも参加者がいらしたことで北海道も北日本支部の一員として認識されたと感じました。

(研修部長 三浦玲子)

北臨技 NEWS

一般社団法人 北海道臨床衛生検査技師会
北臨技 NEWS No.261 25Feb.2014
TEL:011-786-7071/FAX:011-786-7073
http://www.hokuringi.or.jp

☆第63回日本医学検査学会のお知らせ

日時:平成26年5月17-18日(土-日)
会場:朱鷺メッセ他

☆第89回北海道医学検査学会のお知らせ

日時:平成26年9月27-28日(土-日)
会場:岩見沢市民会館・文化センター

☆第3回北日本支部学会のお知らせ

日時:平成26年11月22-23日(土-日)
会場:アイーナ(盛岡市)

☆北日本支部一般部門研修会のお知らせ

日時:平成26年10月25日-26日(土-日)
開催予定地:札幌市

◆第14回基礎セミナー終了報告◆

「極める!尿沈渣 in 釧路」

去る2月8日(土)市立釧路総合病院にて、第14回北臨技基礎セミナー「極める!尿沈渣 in 釧路」を21名の参加者により開催しました。

最初に、尿沈渣検査法2010の変更点や一般検査フォトサーベイの解説の講演を行いました。続いて尿沈渣の基本的上皮細胞類を中心とした40問のスライドレクチャーを行い、最後はニコンインステック(株)より顕微鏡の日常的な手入れの方法や疲れない見方を解説して頂き、尿沈渣以外の日常業務にも役立つ内容となりました。

道北、道央、道南と同じ内容で行ってきたこのセミナーも今回の道東開催で最後となりました。日常業務で尿検査を担当している人のみならず、沈渣鑑別法を中心としたこのセミナーが日当直時の業務にも大変有意義であったことと思います。

(形態部門PJ委員 北川史彬)

・・・求人情報・・・

- 函館市 公的病院 正職員若干名 40歳以下 随時募集
①認定輸血検査技師 ②細胞検査士
③超音波検査士 または 心カテ or 聴力実務経験2年以上
- 北見市 病院 臨時職員(短時間パートも可)
5/1~翌年6/30 尿一般・生理など
- 札幌市南区 病院 期間雇用社員 40歳以下
4/1以降採用 検体・生理・超音波など
- 札幌市東区 病院 パート9~13時 有期(更新有)
外来採血・検査業務
- 札幌市北区 大学実験室補助員 パート増員募集
生理学的検査 or 実験従事経験者 週15時間程度
- 札幌市中央区 大学形態解析部門 臨時職員
病理標本作製・研究補助など 1年間(更新有)

詳細は北臨技事務所まで TEL011-786-7071

日臨技全国幹事連絡会・北日本支部幹事会終了報告

平成26年1月25日(土)全国幹事連絡会が日臨技会館において開催されました。宮島会長の「重要課題の現状と今後の見通し」と題した情勢報告に始まり、平成26年度事業の概要案および支部幹事からの要望・質問について会長及び各担当執行理事により回答説明がありました。

平成26年度の日臨技は、「検査説明・相談のできる技師」育成事業への着手、技師法改正をはじめとする渉外事業、精度保証事業、検査と健康展などの公益事業に加え、認定技師制度の整理や国が進める簡易な検査サービス構想への対応、また、日臨技の組織強化に向けてHPなどを利用し学生・非会員の勧誘を強化し1年で3%の会員増、3年で6万人を目標とすること、生涯教育研修制度の履修率向上を目指して見直しを検討していくことが確認されました。

前日の1月24日(金)日臨技会館において北日本支部幹事会が開催され、次期支部体制について審議しました。平成26・27年度北日本支部学術部門体制は、各道県から選出した9部門の部門員を承認し、各部門長については、平成26年度研修会開催県の部門員が暫定的に部門長を務めることとしました。

平成26・27年度北日本支部役員については、支部幹事は2月までに選出することとし、日臨技理事は及川雅寛氏(北海道)、長沢光章氏(宮城県)を推薦することを承認。支部長は幹事の互選にて伊藤茂雄氏(岩手県)の継続とし、選出することとなりました。

平成26年度支部研修会は、血液部門を除く8部門で開催され、北海道では9月に遺伝子、10月に一般検査研修会を開催します。また、第3回北日本支部医学検査学会は、岩手県が担当し「臨床検査を探究する」をテーマに平成26年11月22日(土)~23日(日)に盛岡市「アイーナ」で開催されます。因みに第4回北日本支部学会は平成27年10月17・18日に札幌コンベンションセンターで開催することが決定しています。

日臨技の組織強化に向けての組織率向上や生涯教育の履修率向上および北日本支部の活動に会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。
(北日本支部幹事 東 恭悟)